

つとむ通信

2010年 2月号

第5号

発行 自由民主党栃木県第4選挙区支部

〒321-0225 栃木県下都賀郡壬生町本丸2-15-20

TEL0282-83-0001 FAX0282-83-0002

鳩山政権について…

早いもので、年が明けてからひと月が経過を致しました。通常国会が始まり、予算委員会においては政府が提出した「第二次補正予算案」の審議が行われました。中身を精査してみればみるほど、我々が麻生内閣において提出した予算とほとんど中身は変わっていないのが現状であります。

これから平成22年度予算の審議に入りますが、行政刷新会議や、事業仕分けといった聞こえのいい言葉を使い、あれだけメディアに露出をされたにも関わらず、中身をみれば「子供手当」の財源を作り出す為だけのパフォーマンスであったのではないのでしょうか。

私自身、「ムダを削る」といった作業に関して一切の否定をするつもりはありませんが、経済は生き物です。日々刻々と状況が変わっていく経済に対して、補正予算を一度ストップしたことによる代償は図りしれないと思います。

経済的な現況を鑑みて、短期的に国費を投入しなくてはいけないものと、科学技術の推進や、教育のような長期的に国費を投じ、日本の財産として育てていかなくてはいけないもの、それを混同してしまったのが今回の事業仕分けであったような気がしています。

泥沼化する金銭問題は…

また、金銭の問題に関してもありますが、首相・幹事長の秘書が次々と起訴、逮捕をされるという異常な状況が続く中、辞任をする様子は全く見受けられません。私にとって政治の師である加藤 紘一先生は、元秘書が逮捕起訴されたことにより、ご自分の判断で議員を辞職致しました。正直私は忸怩たる思いではありましたが、客観的視点に立てば当然のことであったように思います。

何よりも、政治資金規正法上における資金管理団体（例：陸山会）の主たる代表者は、議員本人であるはずですが、その事実を考えただけでも、辞任する理由はあるのではないのでしょうか。それを全て検察批判に変えてしまうこと自体が、私は危険思想のような気がしてなりません。

自民党と致しましても是々非々で臨んで参りますので、ご期待頂きます様何卒宜しくお願い申し上げます。

自由民主党栃木県第4選挙区支部長

衆議院議員 佐藤 勉

次期参院選に向けて

今夏の参院選に向け国民が今、政治に何を望むのかを的確に判断し、国民の立場で共有し、政策に反映させることが何より重要であるとの認識から、自民党栃木県連では、広く人材を募集する公募制度の導入を決めました。

公募には30歳代14人、40～50歳代15人、60歳代1人と大変多くの方のご応募をいただきました。

1月31日に第一回選挙対策本部会議を開催し、候補者選考委員会を設置し、2月4日に第一回選考委員会、2月6日に第二回選挙対策本部会議を開催し、第一次書類審査通過者8名を決定いたしました。

今後は第二次審査(面接)を行い、候補者が複数の場合は2月下旬から3月上旬にかけて県内各地で街頭演説を行い、党員投票と党員以外の声も反映させるため、インターネット投票による予備選挙を実施し、最終候補者を決定する方針です。

私も参院選での必勝を期し、全力を尽くしてまいりますので、皆様のご支援を宜しくお願いいたします。



選挙対策本部会議



候補者選考委員会

さとう事務所からのご案内

国政報告会（随時）

「さとう勉」が皆様のもとへ出向き、皆様の声を直接伺わせて頂きます。

地域単位でも、団体の支部単位でも、趣味の集まりでも結構です。皆様のお声をお聞かせ下さい。

事務所秘書がご相談をさせていただきますが、皆様からもお気軽にお声を掛けて頂ければ幸いです。

国会見学及び東京見学（随時）

歌謡ショーや東京見学と併せて、国会を見学し、佐藤勉と語りませんか？

少人数でも、大人数でも構いませんので、ご興味がございましたらお気軽にお声をお掛け下さい。